



エリゲロン ・カルビンスキアヌス

半落葉／多年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 キク科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

花径1.5cmほどの小菊に似た花が長期間咲き続ける。咲き始めは白色、次第にピンク色を帯びるため、2色の花が混ざり合う。野に咲く花のようで、ナチュラルガーデンと相性がよい。ハルジオンやヒメジョオンの仲間で、メキシコ周辺原産のカルビンスキアヌスが代表種。



葉



花



花



花

Memo

ハルジオン（春紫苑）とヒメジョオン（姫女苑）、どちらも観賞目的に導入された後、野生化した。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実								■					
紅 葉													
施 肥				■							■		
剪 定	(タネを採らない場合は、花殻を早めに切り取る) ■												

好みの環境				
日 当 り	陽	○	○	陰
土 壌	乾	○	○	湿
寒 さ	強		○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

日当たりと排水の良い場所を好み、匍匐（ほふく）するように一面を覆う。栽培は容易で放任しててもよく育ち、こぼれ種から新株も育つ。肥料は、花期が長いので持続性のある緩効性肥料がお薦め。

剪 定

種を採らない場合は花殻を早めに切り取ると、新たに花芽を伸ばしてくる。梅雨時期に切り戻せば、日当たりと風通しを保てる。花の少なくなった晩秋に切り詰めて、全体を整えるだけでも維持できる。

病虫害

病虫害は少ない。